令和2年度　長久手市香流川整備計画

（香流川を活かしたまちづくり）

令和3(2021)年3月12日（金）

長久手市香流川整備計画推進委員会

・現地確認

1. 香流川整備計画の確認について
   - 1-1. 香流川整備のコンセプト
   - 1-2. 重点箇所の抽出
   - 1-3. 継続的な維持管理計画の考え方
   - 1-4. 事業計画工程

2. 今年度までの実施事業の結果について
   - 2-1. 2号調整池修景
   - 2-2. 香流川植栽整備
   - 2-3. 香流川緑道整備
   - 2-4. 護岸・河床整備
   - 2-5. 2020年度護岸・河床整備区間モニタリング調査
   - 2-6. 香流川の一斉清掃活動・草刈りの実施
   - 2-7. 愛知県実施事業

3. 今年度以降の整備事業に関する計画について
   - 3-1. 施工スケジュール（案）
   - 3-2. 河道計画・河床環境計画

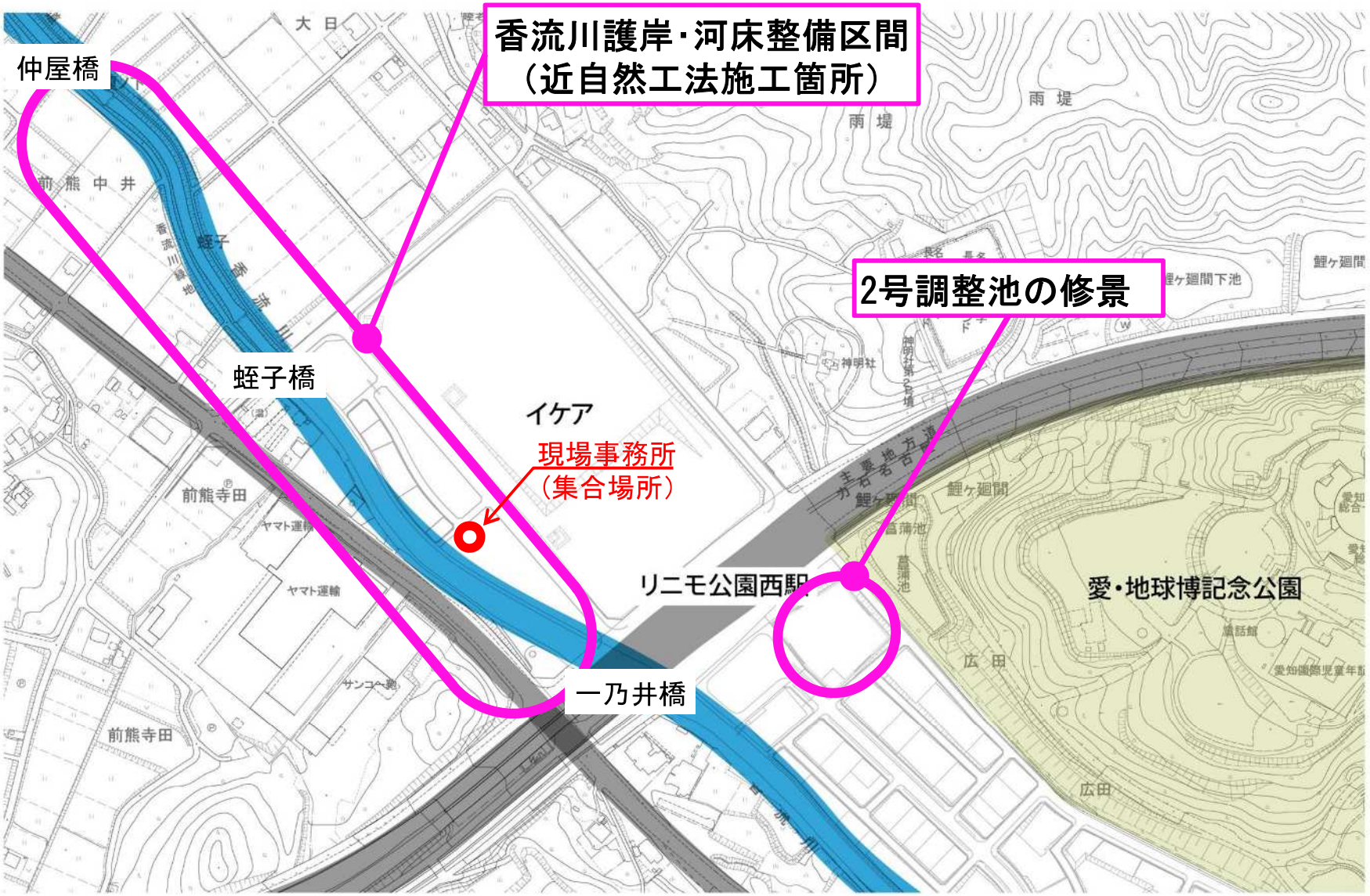
香流川整備計画
（香流川を活かしたまちづくり）

現地確認

・護岸・河床整備箇所

・2号調整池

・現地確認


香流川護岸･河床整備区間
（近自然工法施工箇所）
2号調整池の修景
仲屋橋
蛭子橋
イケア
現場事務所
（集合場所）
リニモ公園西駅
一乃井橋
愛･地球博記念公園
前熊寺田
前熊中井
雨堤
鯉ヶ廻間
広田
ヤマト運輸

香流川整備計画
（香流川を活かしたまちづくり）

１．香流川整備計画の確認について

1-1. 香流川整備のコンセプト

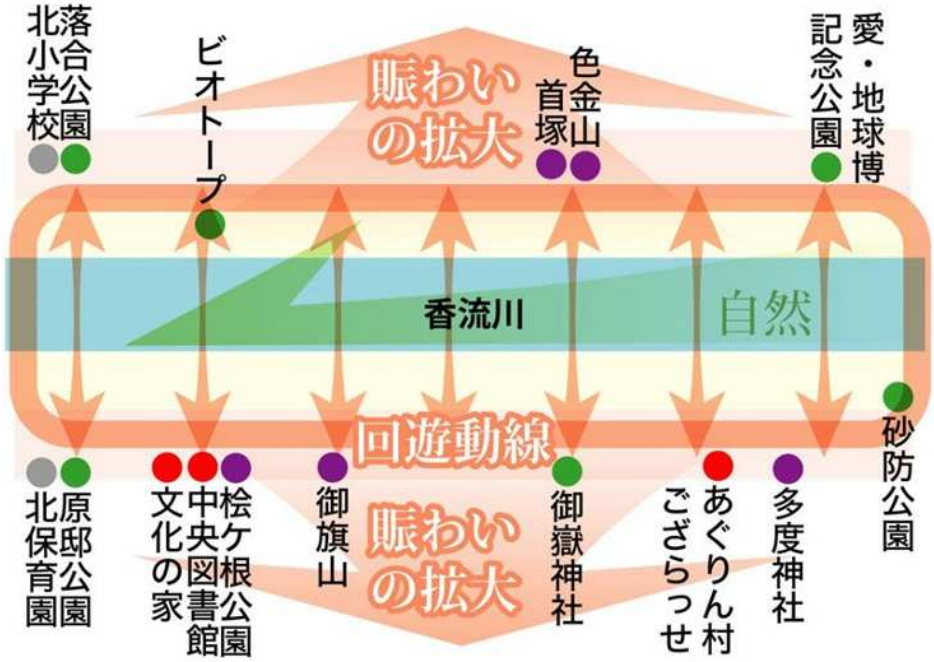
①香流川の整備方針・目指す姿

②香流川遊歩道をつなげる

香流川遊歩道をつなげる

溝下橋上流右岸

あぐりん村周辺の左岸の竹林



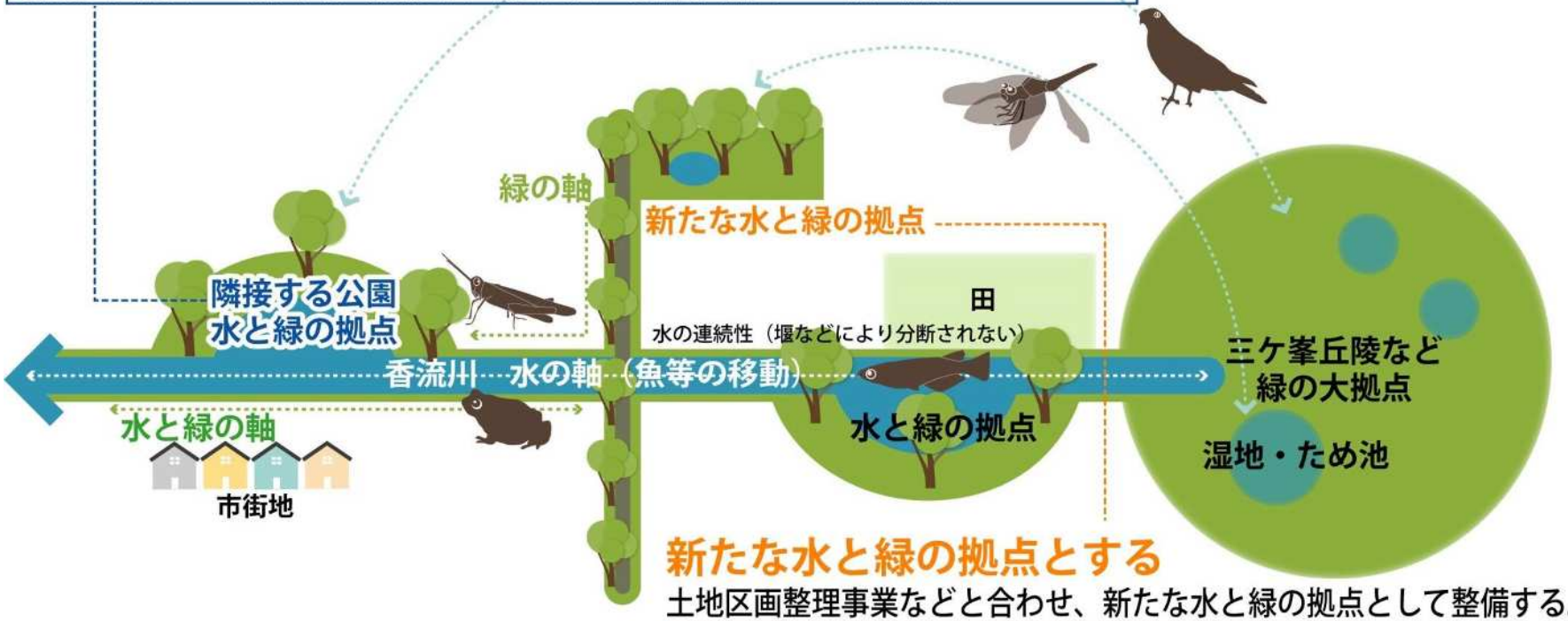
→香流川遊歩道の未整備区間の延伸、
香流川を活かした回遊動線により、市内への賑わいの拡大を図る

③水と緑をつなぐ

沿川の公園や公共施設を取り込む

沿川の公園や公共施設等を取り込み、水と緑の拠点として一体的に整備する。

①公園西駅周辺　：公園西駅周辺土地区画整理事業の調整池・公園等　（土地区画整理事業内）
②香流川中上流部：あぐりん村～ライスセンター付近の香流川遊歩道　（市管理）
③岩作橋周辺　：岩作橋下流落差工～南島橋付近の竹林・河畔林等　（県整備）
④石田橋周辺　：石田橋上流ビオトープ・桧ケ根公園・文化の家付近（県整備済）
⑤原邸公園周辺　：北小学校・原邸公園・落合公園・北保育園付近　（県整備済）



新たな水と緑の拠点とする

土地区画整理事業などと合わせ、新たな水と緑の拠点として整備する。

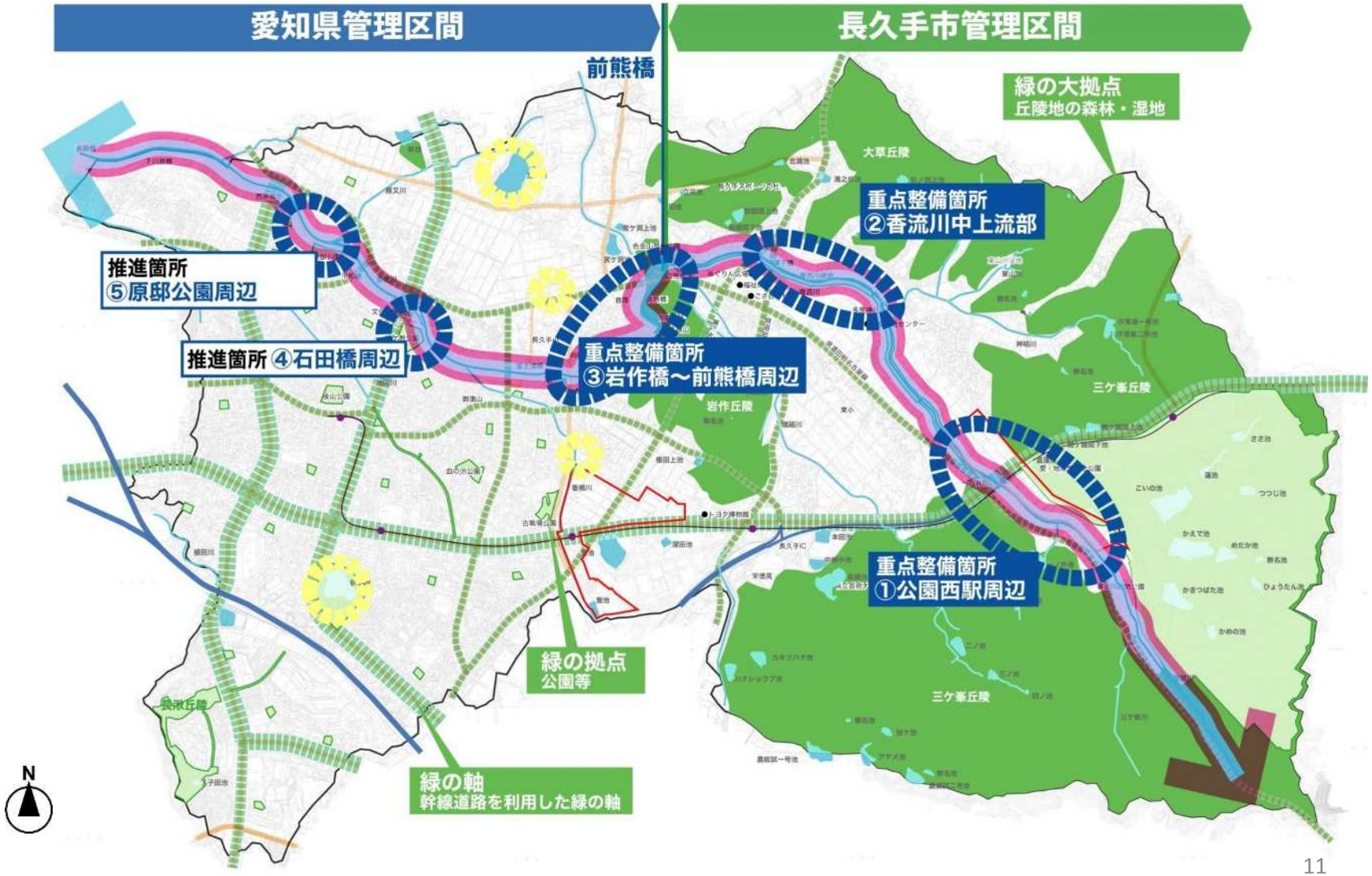
⑥市役所周辺：県道春日井長久手線（植栽済）・長久手市役所駐車場
⑦長久手古戦場駅周辺：長久手中央土地区画整理事業調整池（整備済）

④水と緑をつなぐ

まちづくりにおける重要な基軸
分断された水と緑の軸をつなぐ
→都市計画緑地「香流川緑地」の延伸
延伸 香流川緑地（用途地域）延伸
遊歩道計画のみ
遊歩道整備済(左岸)
大草丘陵
岩作丘陵
三ケ峯丘陵
三ケ峯丘陵
長池丘陵
N

⑤沿川の公園・公共施設を取り込む

1-2. 重点整備箇所の抽出



1-3. 継続的な維持管理計画の考え方

香流川における市民ボランティア活動や市内のイベント

香流川をきれいにする会

リニモ沿線合同大学祭実行委員

ながくてアートフェスティバル

市民ボランティア団体の活動を市や県が支援
香流川に目を向け、参加しやすい環境づくり

維持管理体制（提案）

支援体制

アドバイザー
（専門家）
・樹木や草本、河川管理技術、リサイクル手法等の助言・指導
・希少動植物の保護手法の助言・指導

企業ボランティア
・イベント等への参加
・市民ボランティアへの支援
・資金・物品の提供

管理運営体制

河川・公園ボランティア
（市民ボランティア）
・花植え、除草活動
・植栽管理
・河川の希少な動植物の保護
・市が主催するイベント等の協働運営、手伝い
・治安、防犯活動
・自主的なイベント等の実施

愛知県河川課
建設業務
・建設、整備
管理業務
・維持管理

長久手市建設部
支援・調整
・市民ボランティアへの支援
・維持管理や企画運営等の調整
・維持管理等への助言・指導

運営業務・施設運営
・利用者サービス（HP、樹木植栽助成等）
・企画運営（環境学習、イベント等）

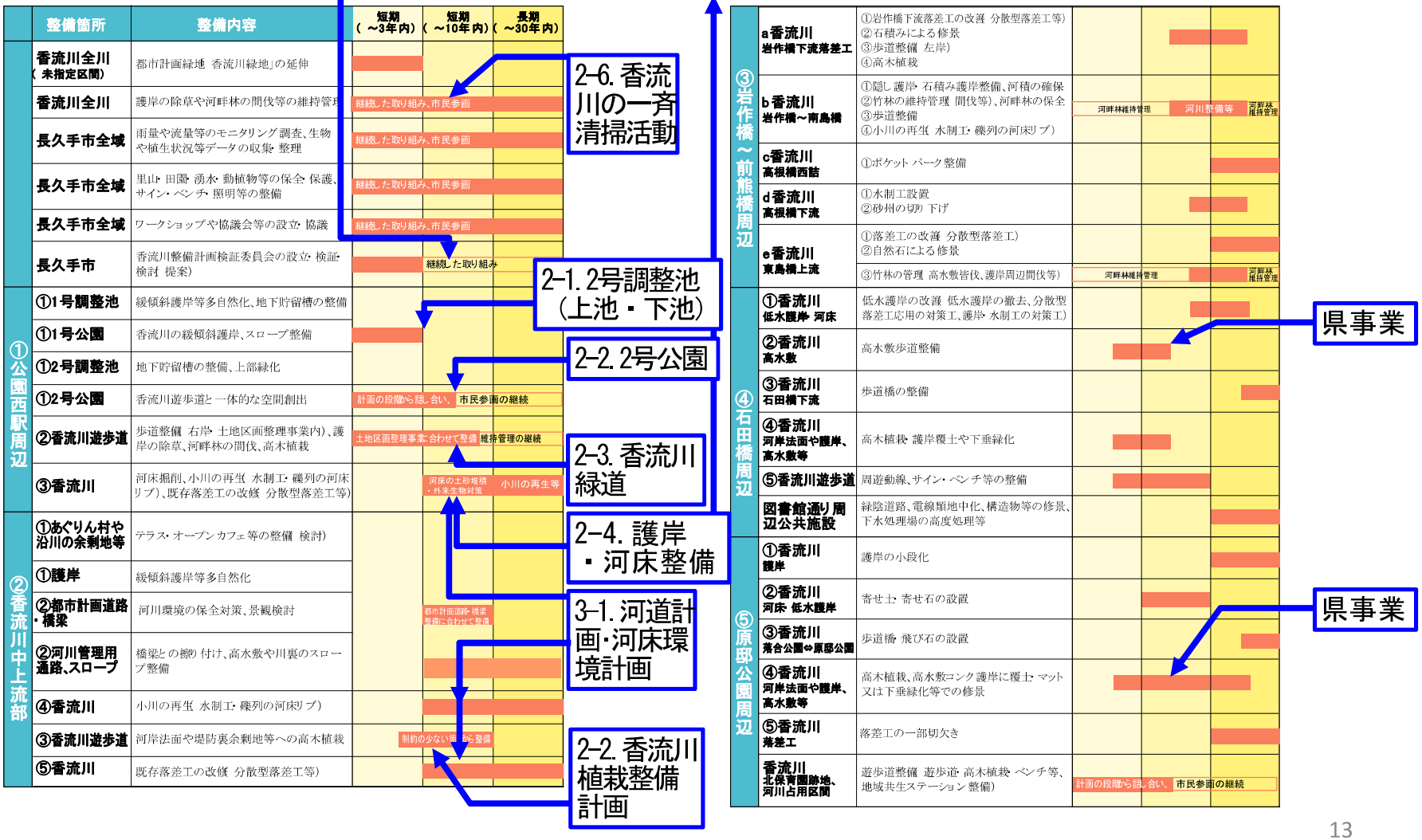
管理業務
・整備
・植栽維持管理
・施設維持管理
・安全、防犯活動

連絡調整
支援
助言・指導
助言・指導・調整
提案・参加
提案要望
助言指導

1-4. 事業計画工程

令和3年3月12日
令和2年度香流川整備計画推進委員会

2-5. 整備区間モニタリング調査
（香流川護岸近自然川づくり）

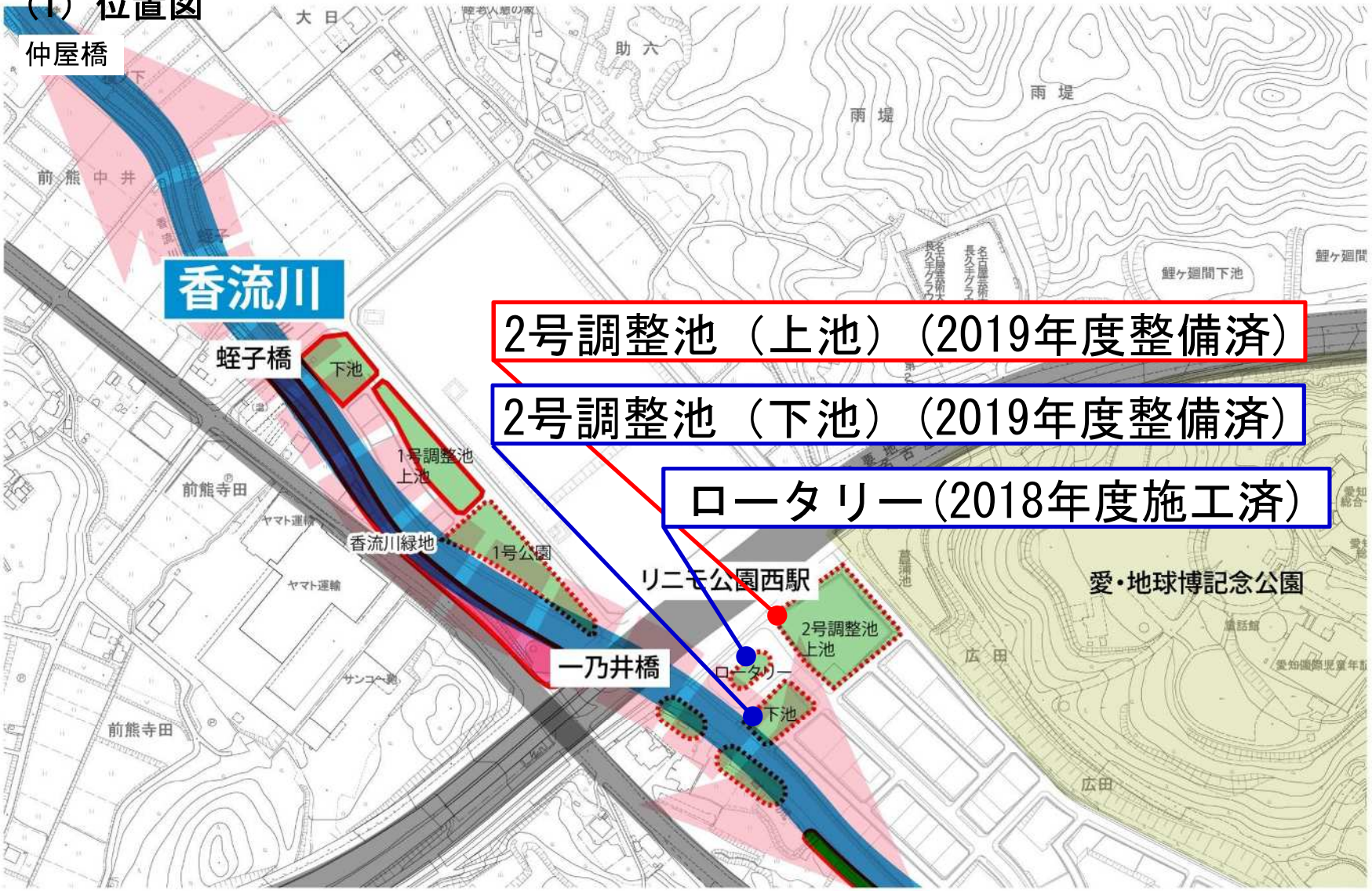


香流川整備計画
（香流川を活かしたまちづくり）

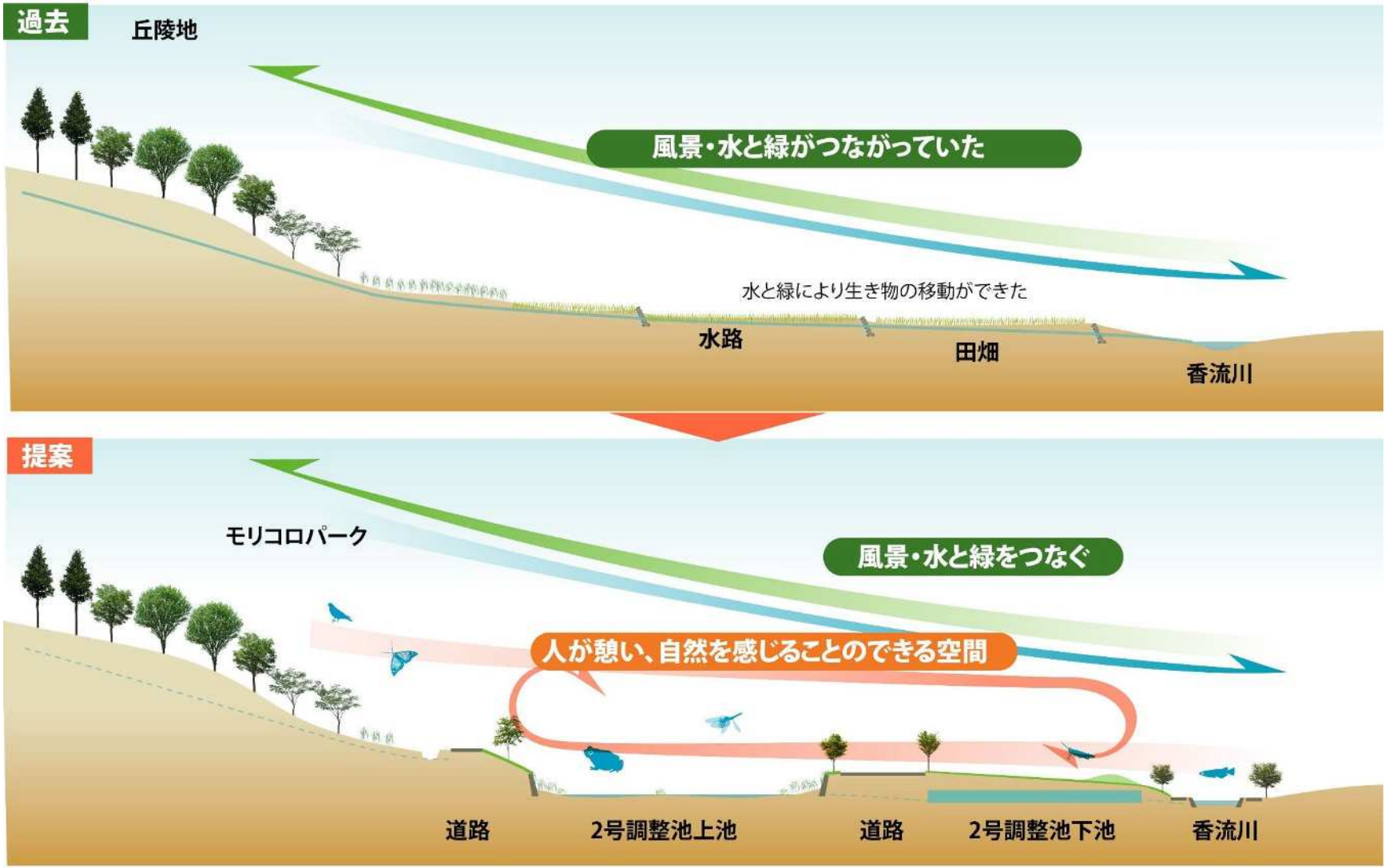
2. 今年度までの実施事業の結果について

2-1. ２号調整池修景

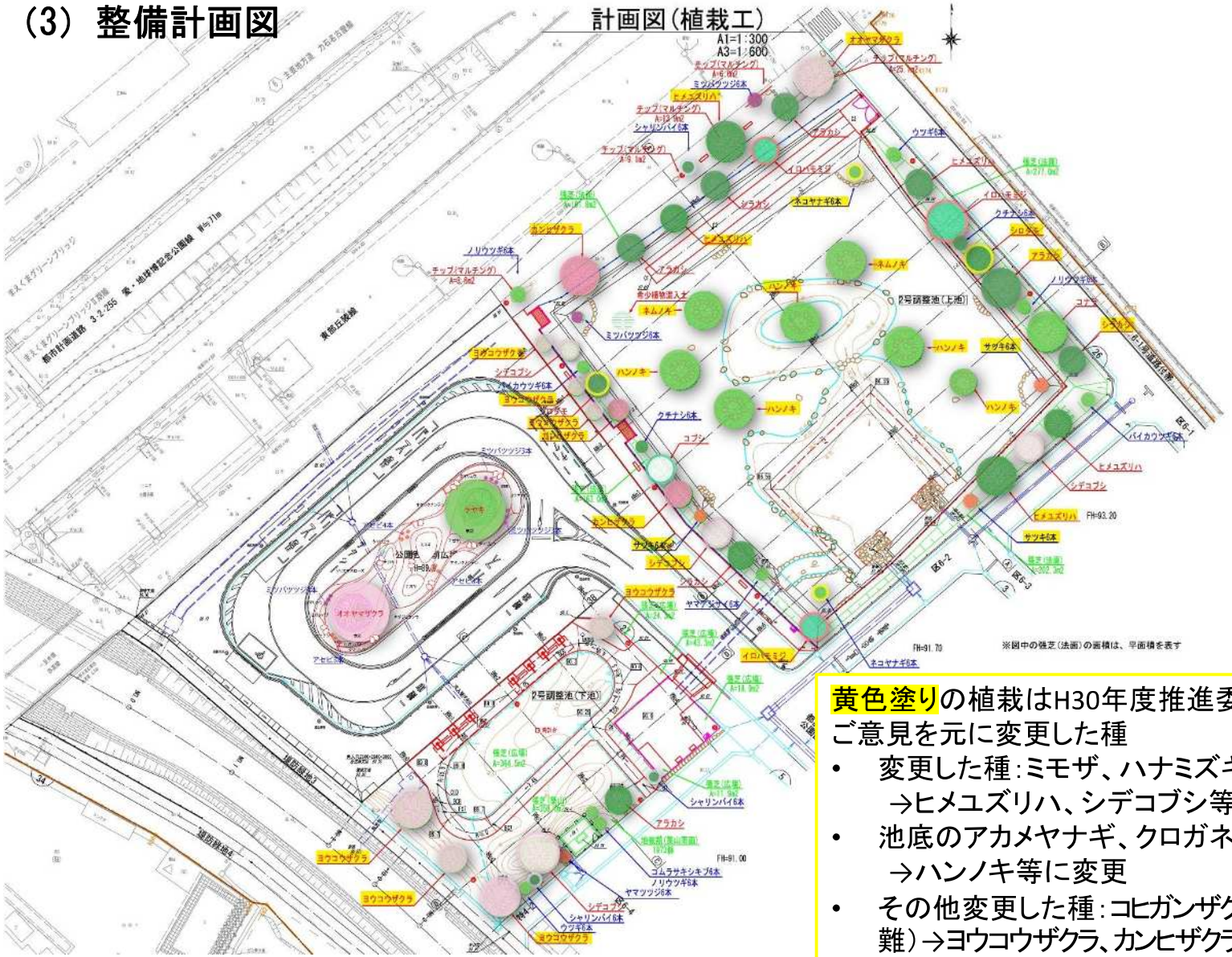
（1）位置図



(2) 整備の考え方-風景・水と緑をつなぐ



（3） 整備計画図



黄色塗りの植栽はH30年度推進委員会でのご意見を元に変更した種

- 変更した種：ミモザ、ハナミズキ等
  →ヒメユズリハ、シデコブシ等に変更
- 池底のアカメヤナギ、クロガネモチ等
  →ハンノキ等に変更
- その他変更した種：コヒガンザクラ（入手困難）→ヨウコウザクラ、カンヒザクラ等に変更

（4）施工後の状況

2号調整池（上池・下池）は2019年度整備済み。本日、現場の状況を確認。

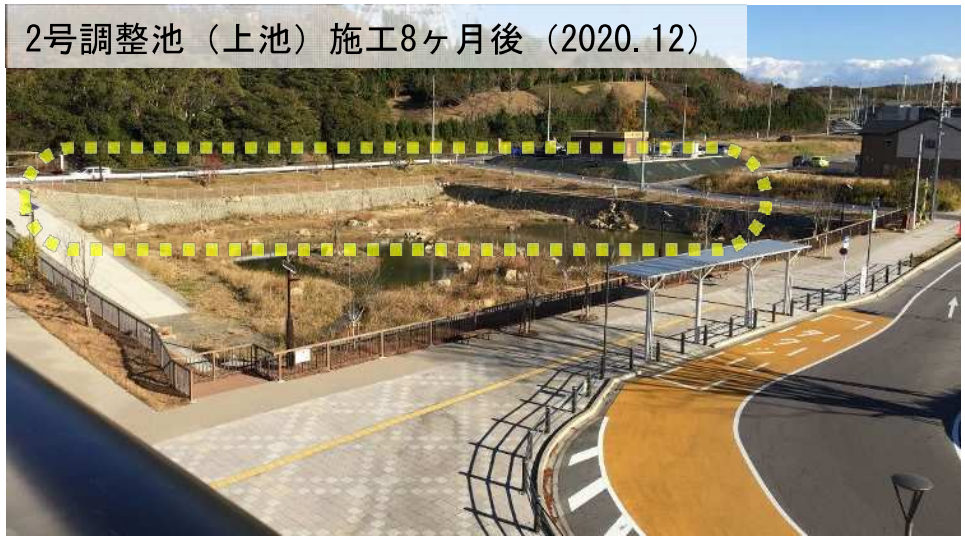
2号調整池（上池）施工半年後（2020.9）

(5) 2号調整池（上池）池底への植栽追加の提案

池のコンクリート護岸の目隠しのため、在来種を中心としたマメナシ（落葉小高木）、つる植物を追加で植栽する

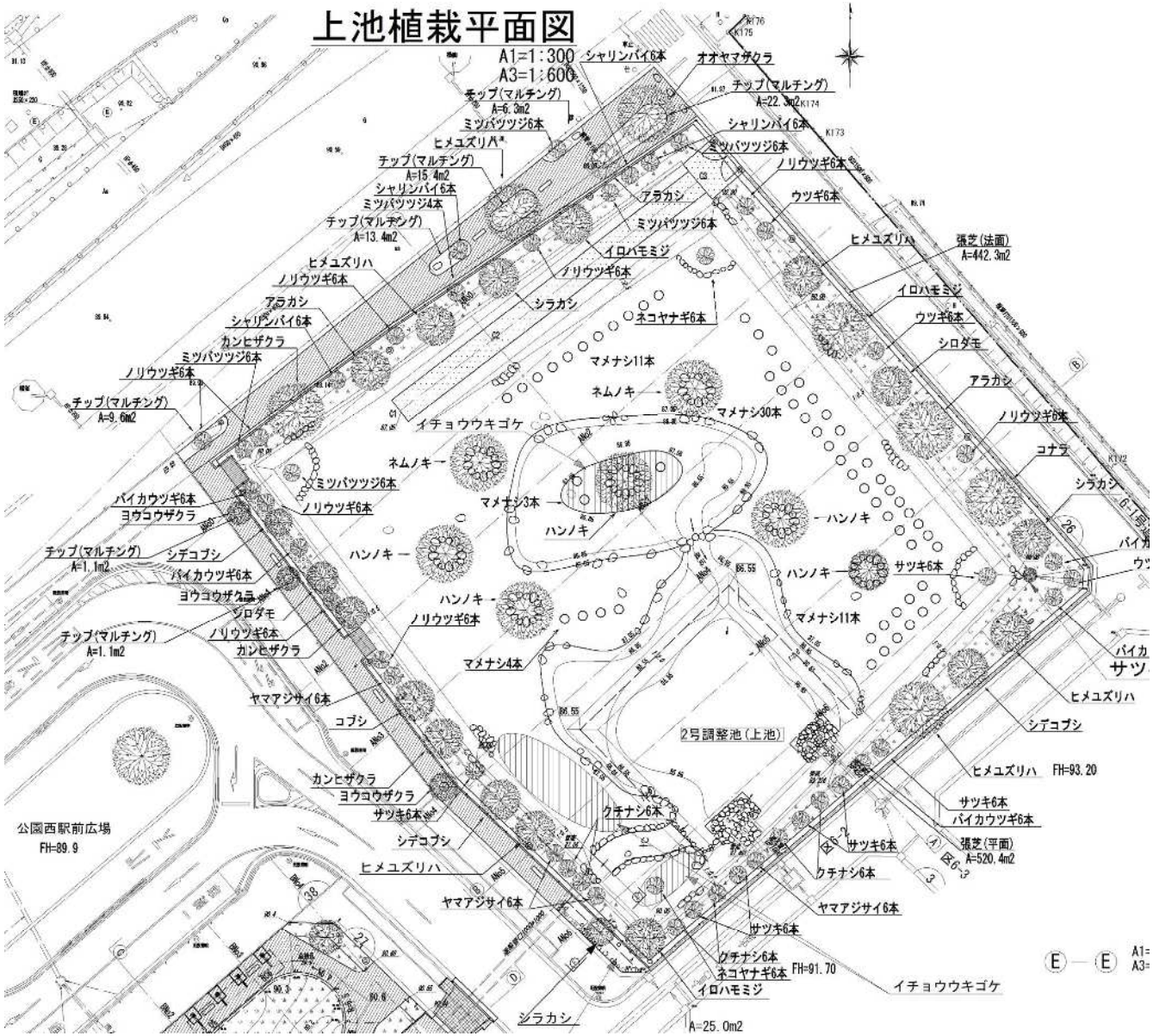
マメナシ（絶滅危惧種・東海丘陵要素植物群の一種）春にサクラに似た白い花が咲く

ナツヅタ、キヅタ、オオイタビ、テイカカズラ、スイカズラなど在来種を中心としたつる植物



黄色点線部分は、冬期にコンクリート護岸がやや目立つ

（6）2号調整池（上池）上部植栽完成図



2-2. 香流川植栽整備

（1）位置図

※R3年度は、左岸に11本植栽予定（在来種）

（2） 護岸植栽の提案 （H29年度推進委員会提示資料より）

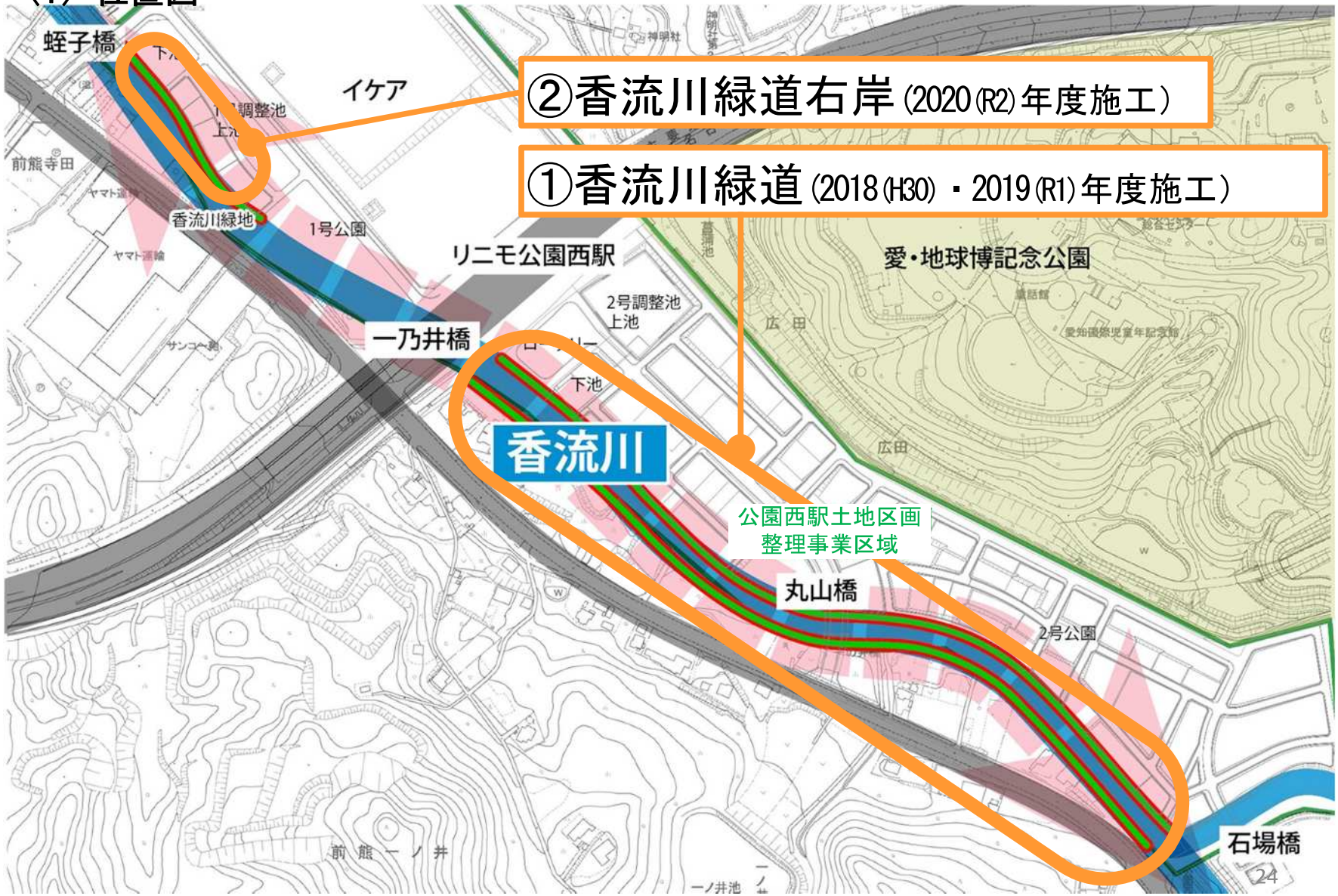
護岸整備に伴い樹木を伐採し、護岸整備後に新たに3種のサクラを10m間隔で植栽することを提案した。

護岸整備に伴う樹木の伐採により、沿道の建物が目立つようになった。

→2号調整池ではコヒガンザクラは入手困難であったため、ヨウコウザクラ、オオヤマザクラに変更

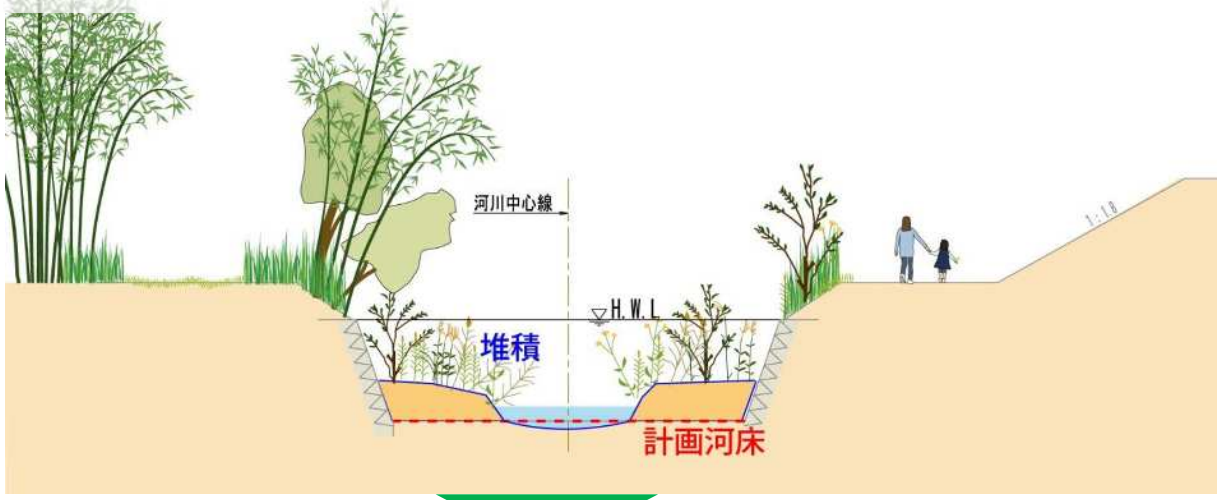
2-3. 香流川緑道整備

（1）位置図

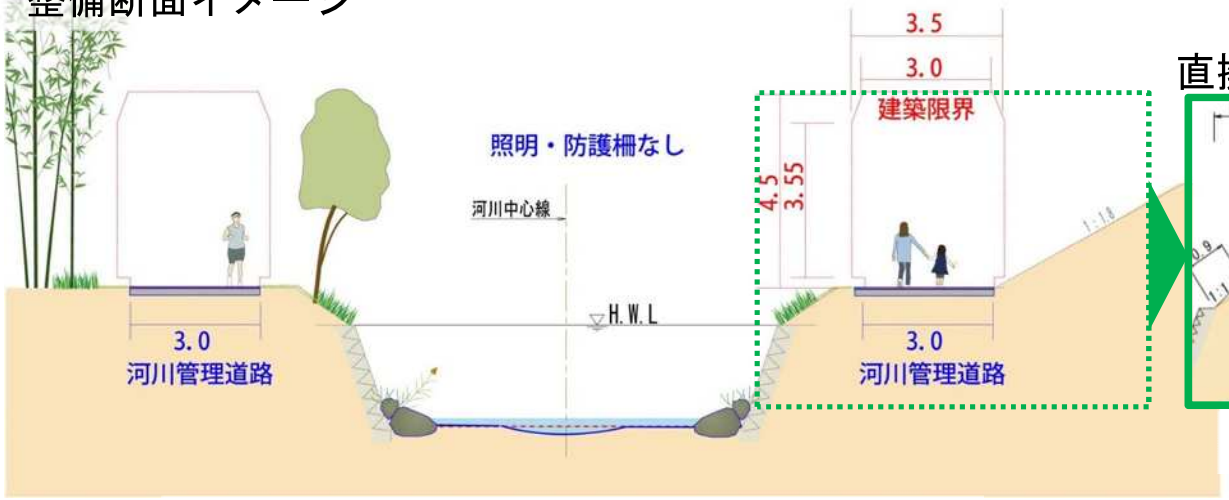


(2) ①香流川緑道整備断面イメージ

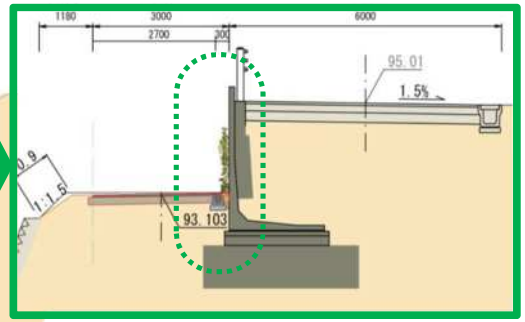
香流川遊歩道（一乃井橋上流）：整備前断面イメージ



整備断面イメージ



直擁壁区間

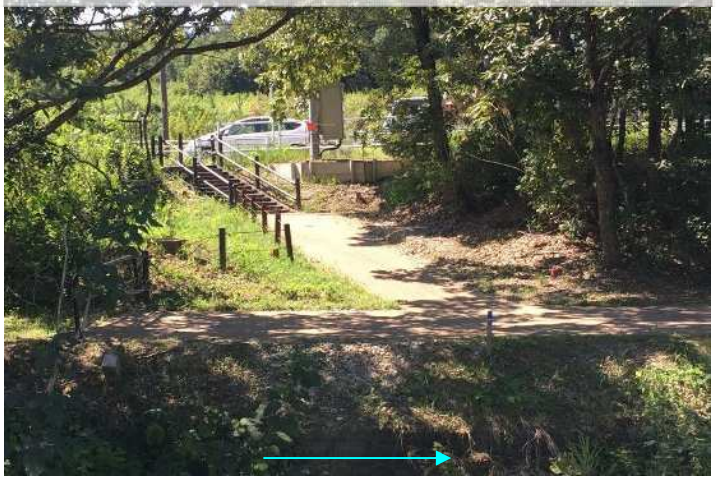


壁面緑化し違和感を軽減する。

河川管理道路として両岸とも3m確保する。

(3) ①香流川緑道施工後の状況（施工半年後（2020.9））

公園西橋((県)田籾名古屋線)へのアクセス階段



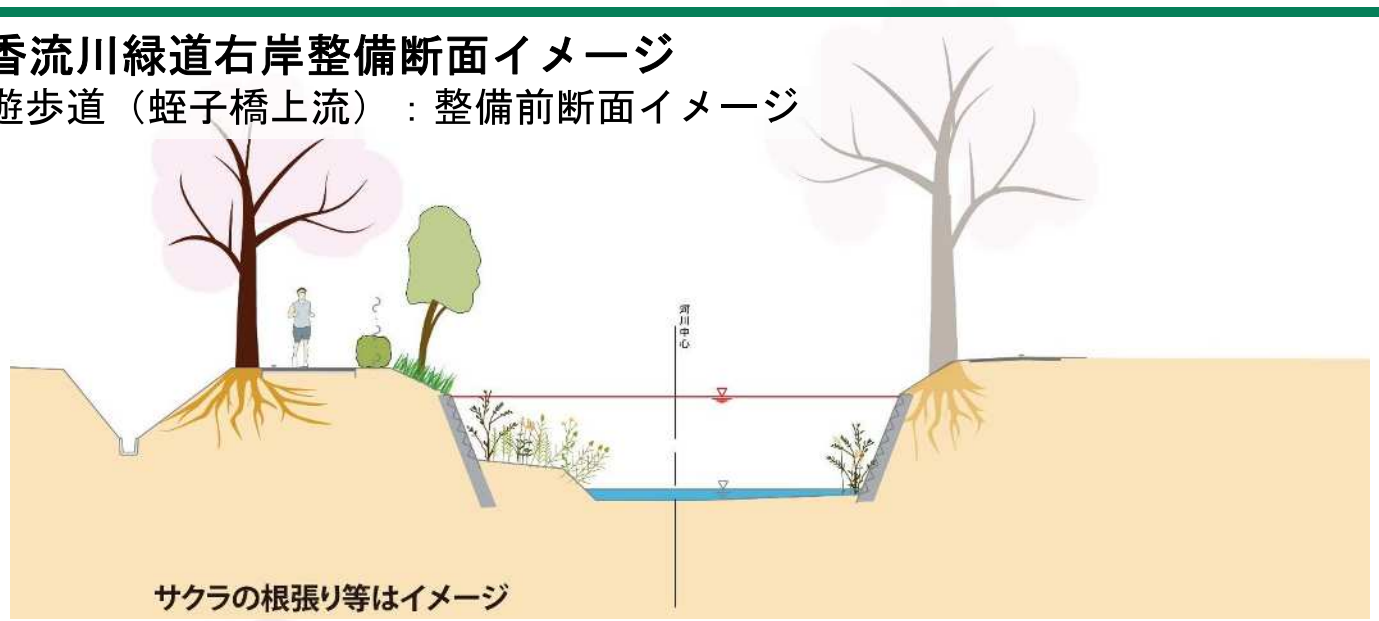
2号公園直擁壁の壁面緑化

直擁壁の壁面緑化

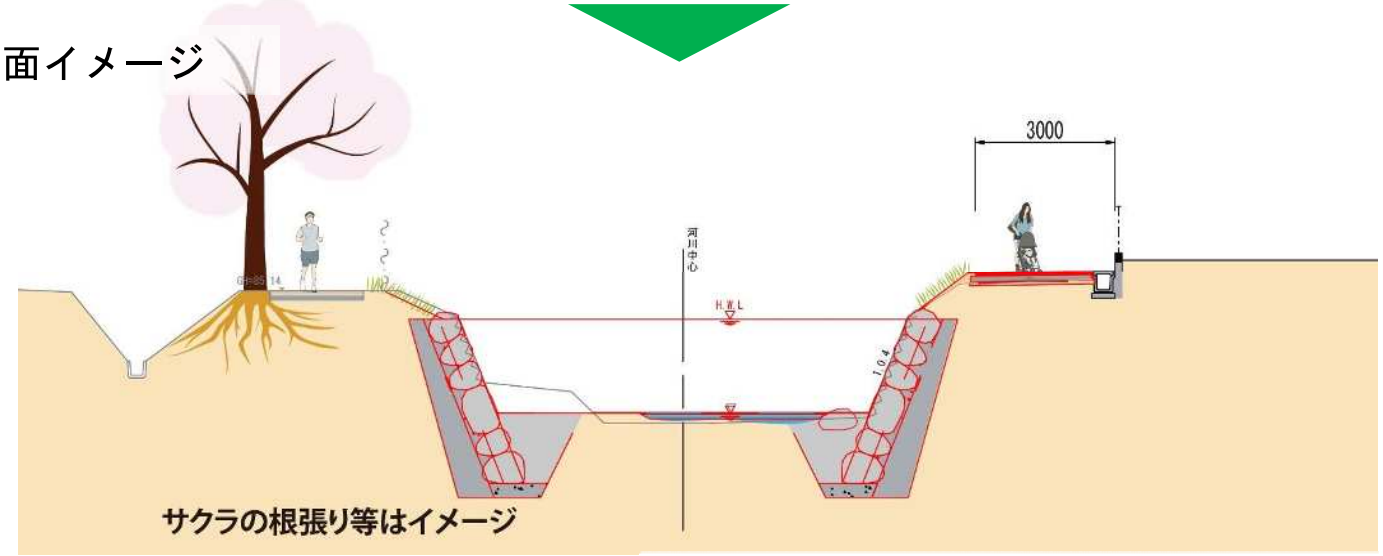
丸山橋付近の余剰地の緑化

（4）②香流川緑道右岸整備断面イメージ

香流川遊歩道（蛭子橋上流）：整備前断面イメージ



整備断面イメージ



河川管理道路として3m確保する。

(5) ②香流川緑道右岸施工後の状況

舗装・低木植栽前（2018.5）

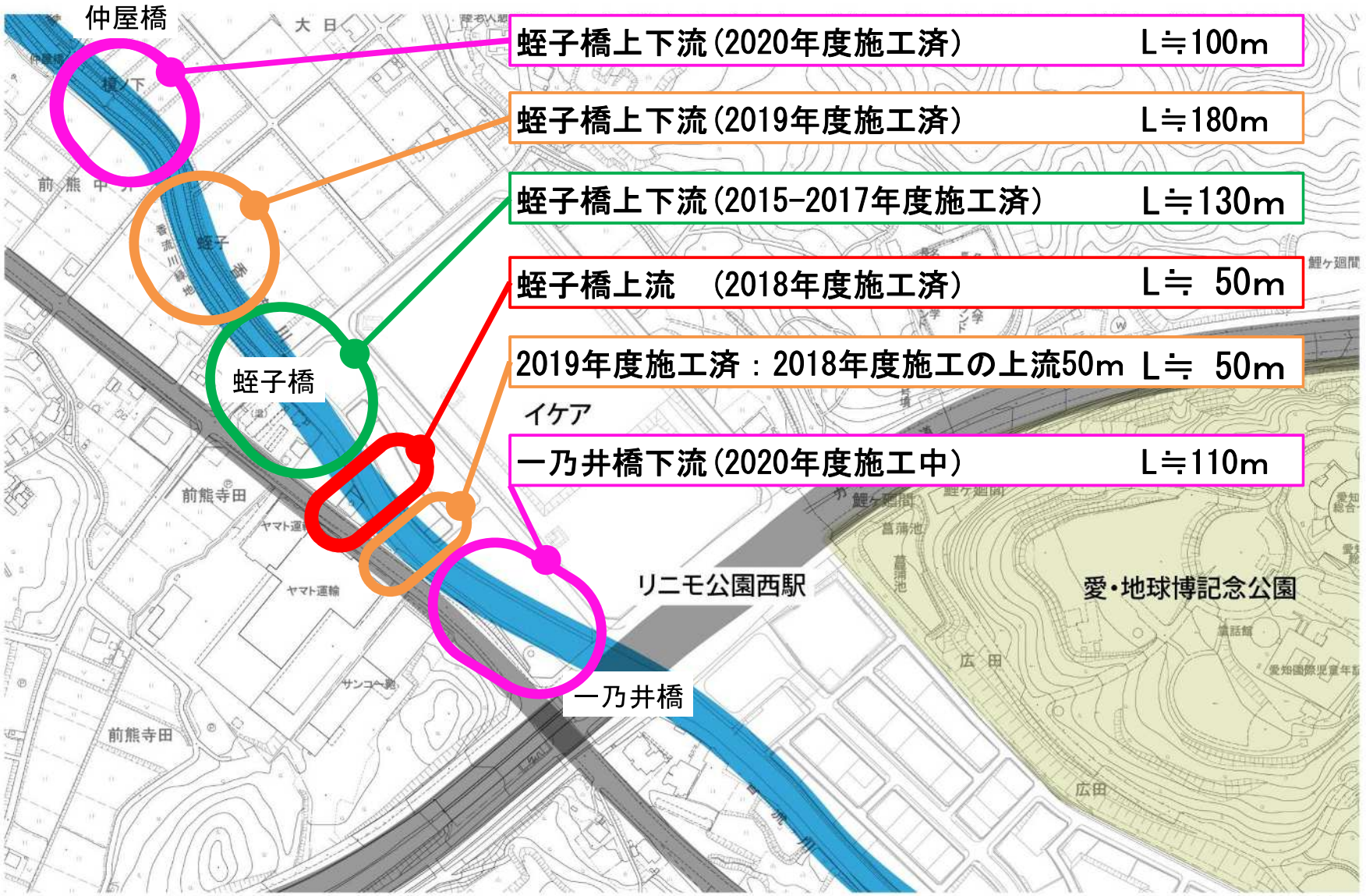
右岸舗装・低木植栽・法面芝張り（2020.12）

舗装・低木植栽前（2018.5）

右岸舗装・低木植栽・法面芝張り（2020.12）

2-4. 護岸・河床整備

(1) 位置図



(2) 護岸･河床整備の状況

（蛭子端上流）

施工前　2014.5.16

施工中　2018.4.10

施工3ヶ月後　2018.7.2

施工2年3ヶ月後　2020.5.27

(3) 2020(R2)年度河床の追加整備の提案

平 面 図 S=1:500

一乃井橋下流の落差に石組の設置

蛭子橋

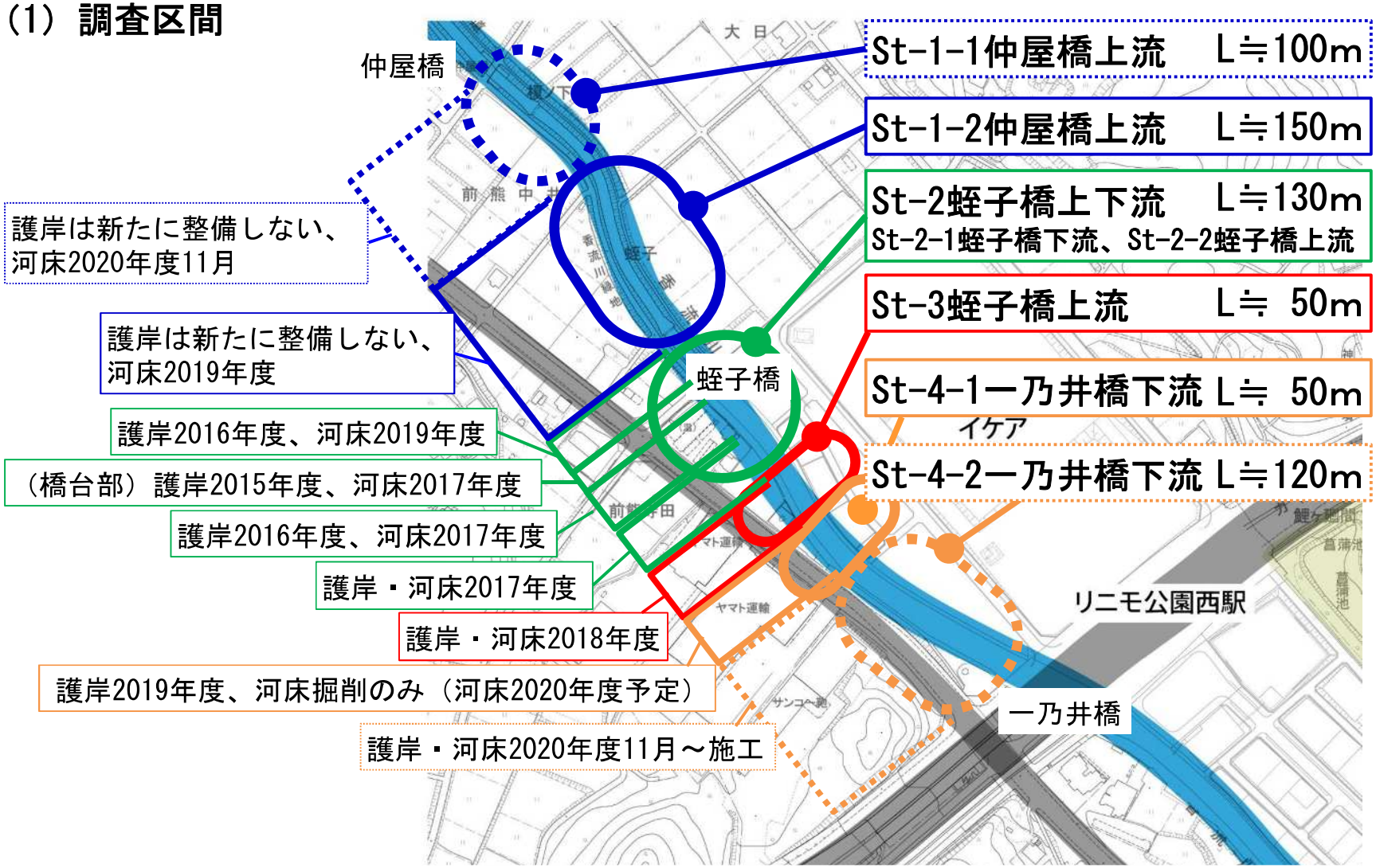
一乃井橋

流出吐口の落差に石組みの設置

現場発生の玉石を振るいにかけ、緩傾斜護岸の水際に配置

2-5. 2020(R2)年度護岸・河床整備区間モニタリング調査

（1） 調査区間



本年度モニタリング調査は整備区間と比較するために、**調査区間を延伸**し、区域を再編し

(2) 施工後の状況（St-2蛭子橋上下流）

2018モニタリング春：施工3ヶ月後2018.7.2

2018モニタリング秋：施工6ヶ月後2018.10.5

2019モニタリング春：施工1年2ヶ月後2019.06.14

2019モニタリング秋：施工1年6ヶ月後2019.10.30

2020モニタリング春：施工2年3ヶ月後2020.5.27

2020モニタリング秋：施工2年5ヶ月後2020.09.29

参考：施工2年7ヶ月後2020.11.17

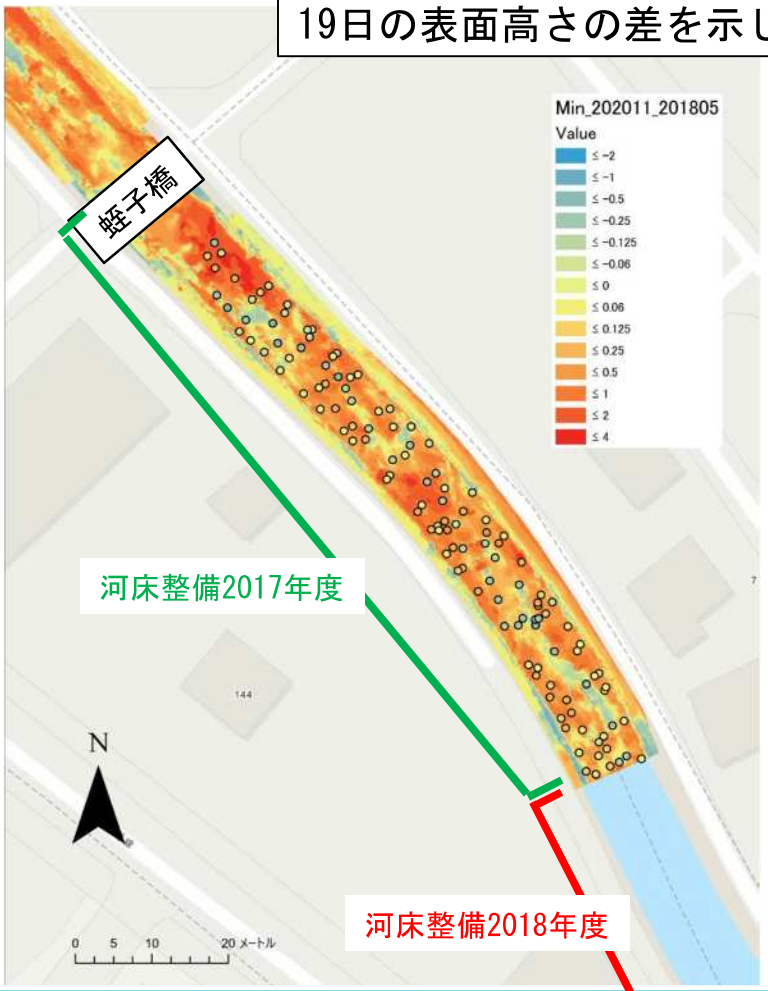
2020年10月の出水でみお筋の草本が一部倒伏した

カモやサギ
を確認

背の高い植物が進出し、みお筋の開放水域が減少している。

(3) 河床調査

2018年5月16日と2020年11月6日・12月19日の表面高さの差を示した図



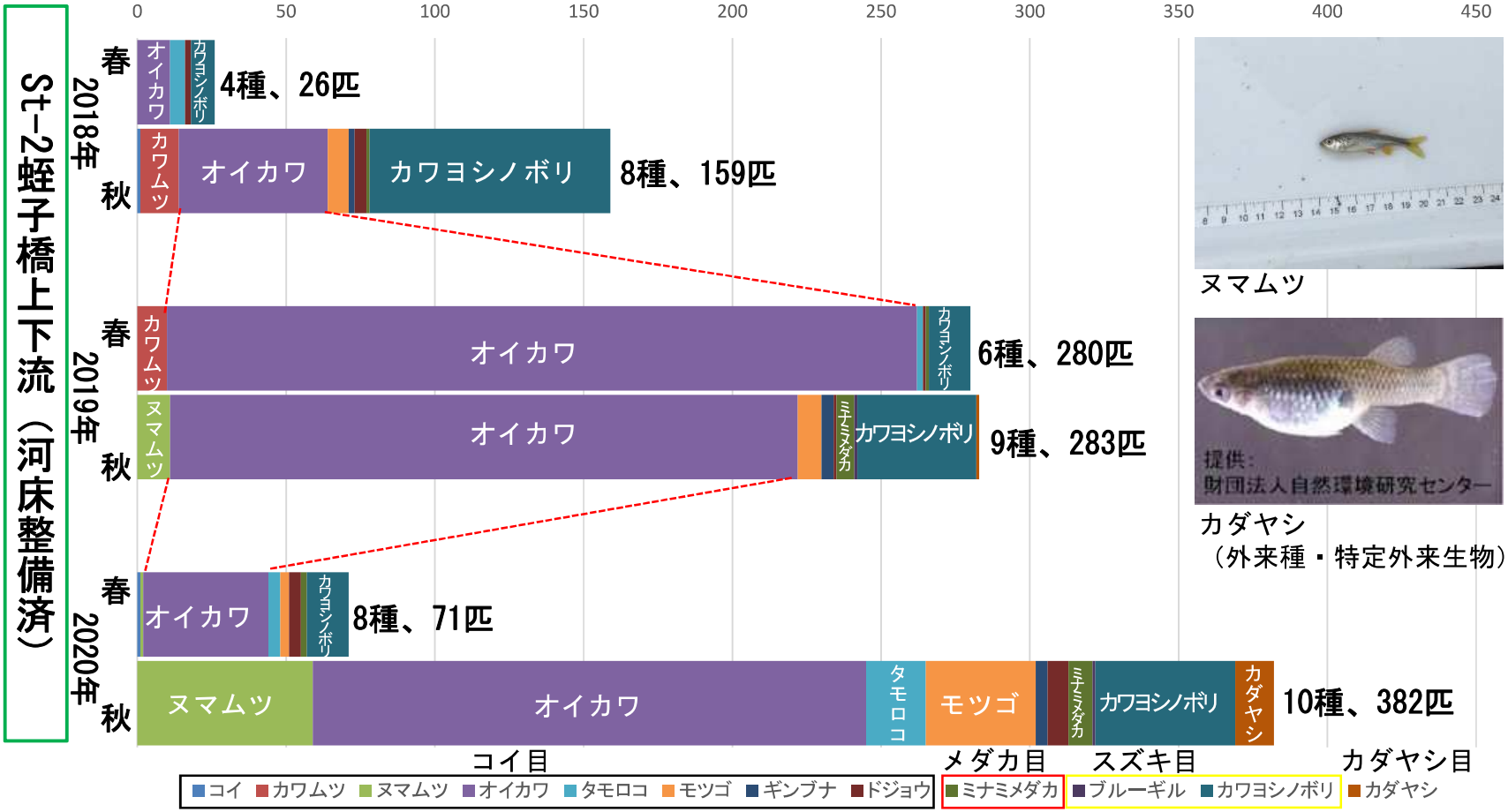
- 植生域の表面高さは、植生の高さを含んでいるため、高くなっている。
- 昨年度と同様に、植生域で堆積傾向、みお筋で洗掘傾向にあり、比高差が拡大しつつある。
- 河床整備区間のみお筋、石組下流で洗掘傾向にある。
- 水位が上昇すると砂を補足、僅かに浸かる程度の水位では細粒分が捕捉される傾向にある。
- 草本の進出が顕著で、秋の出水で倒伏するが、次年度に再度草本が繁茂する傾向にある。

●みお筋や石組下流で洗掘傾向にある
●草本が進出し、秋の出水で倒伏するが、次年度に再度繁茂する傾向にある。

（4）魚類調査

香流川　魚類・水生生物調査　確認種リスト（2018–2020年春季・秋季）

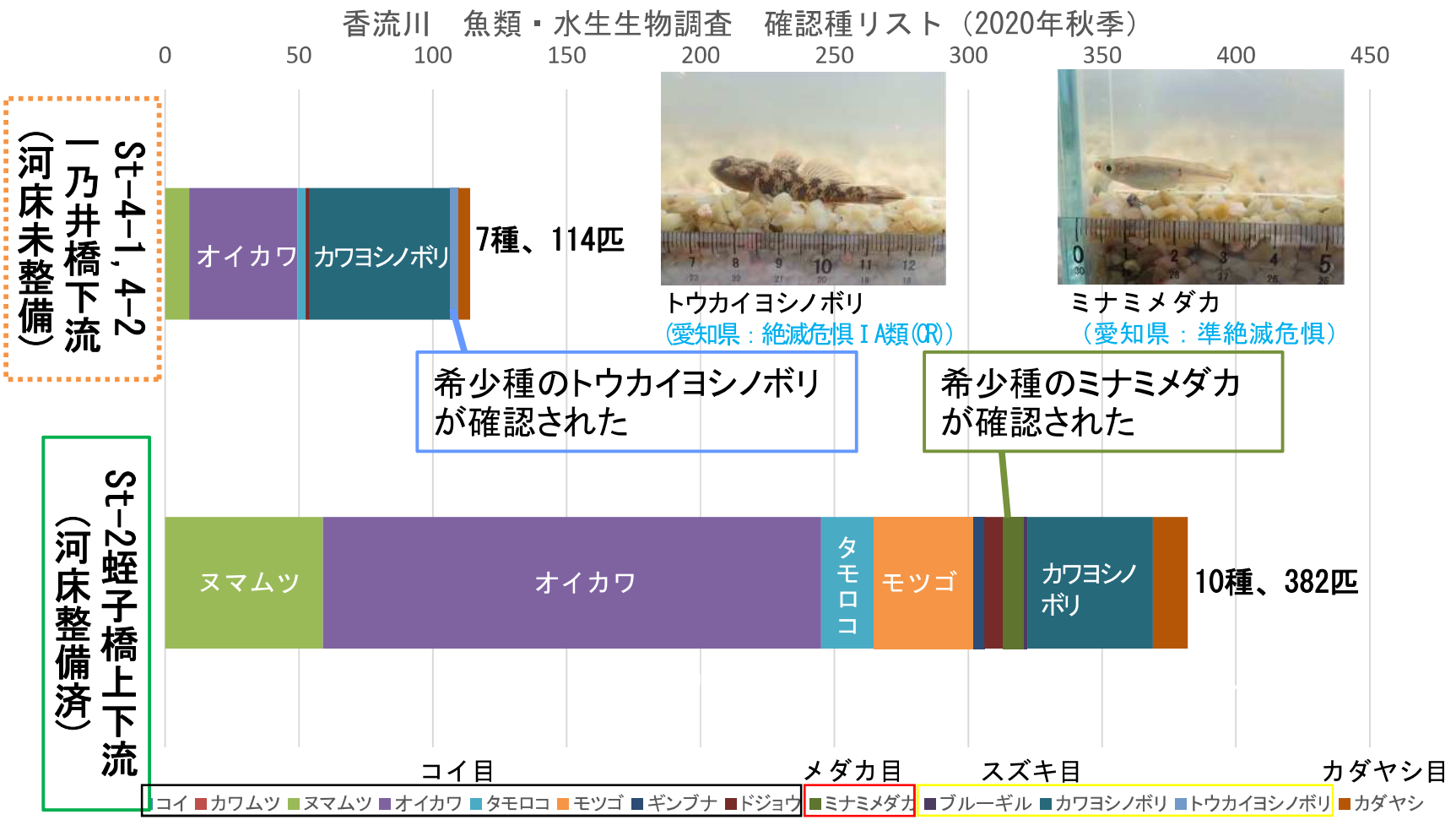
St-2蛭子橋上下流（河床整備済）



ヌマムツ

カダヤシ
（外来種・特定外来生物）

●2019年10月の増水及び2019年度蛭子橋下流の河床整備の影響により、2020年春季は個体数・種類とも減少したが、秋季には回復した。
●2020年秋季は個体数・種類とも最多であった。

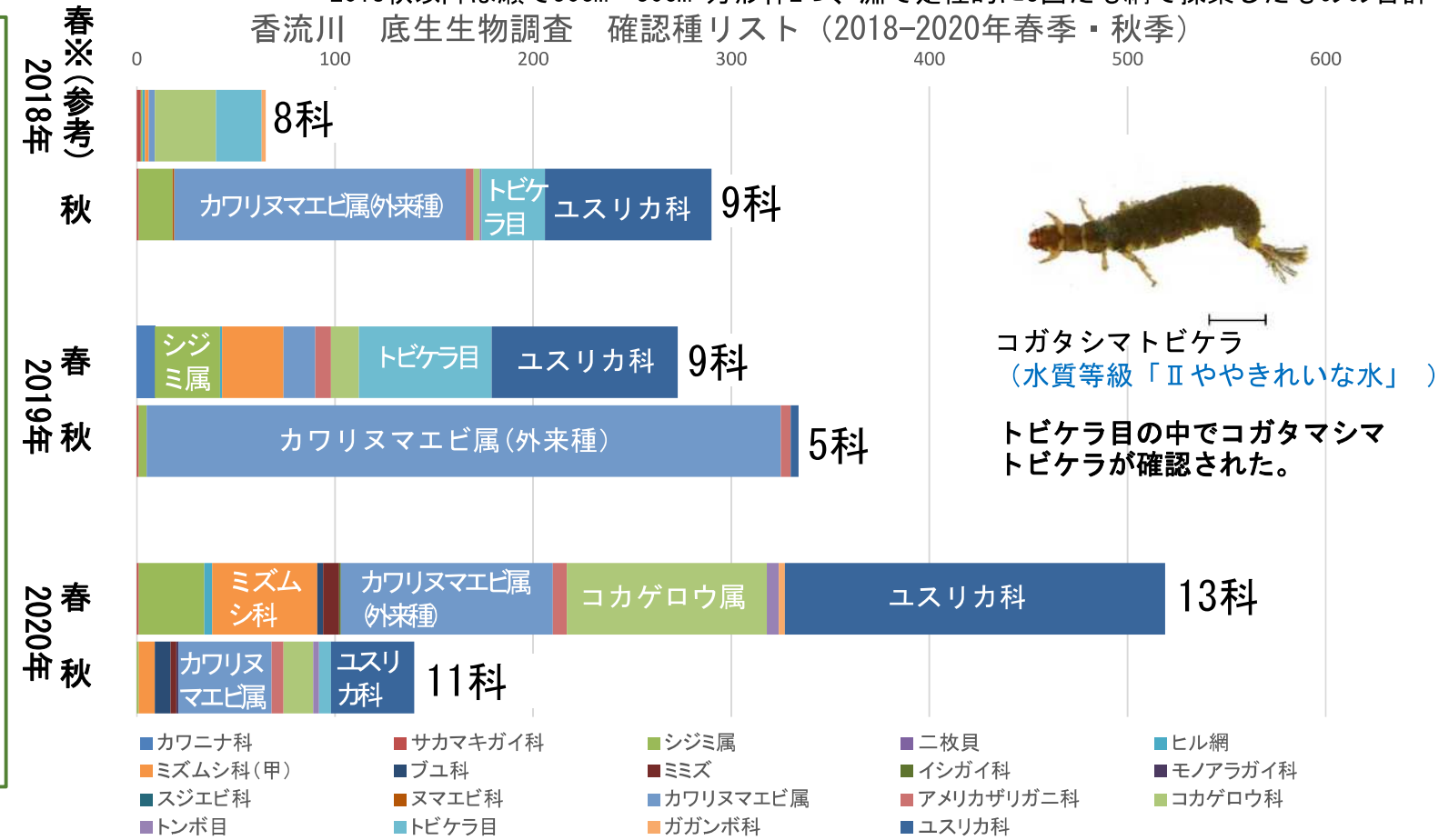


●2019年秋季調査後に、St-4-1は河床掘削と護岸整備（河床整備は未施工）、St-2蛭子橋下流は河床整備が行われた。
●河床整備区間は確認種・個体数が多くなっている。

（6）底生動物調査

※2018春はグリーンフロント研究所㈱、2018秋・2019-2020春・秋は愛知工業大学平野氏・高橋氏の調査結果
2018春の調査は、愛知工業大学平野氏の調査に併せた確認種の分類に再編した
2018秋以降は瀬で50cm×50cm 方形枠2つ、淵で定性的に3回たも網で採集したものの合計

St-2-2蛭子橋上流（河床整備済）



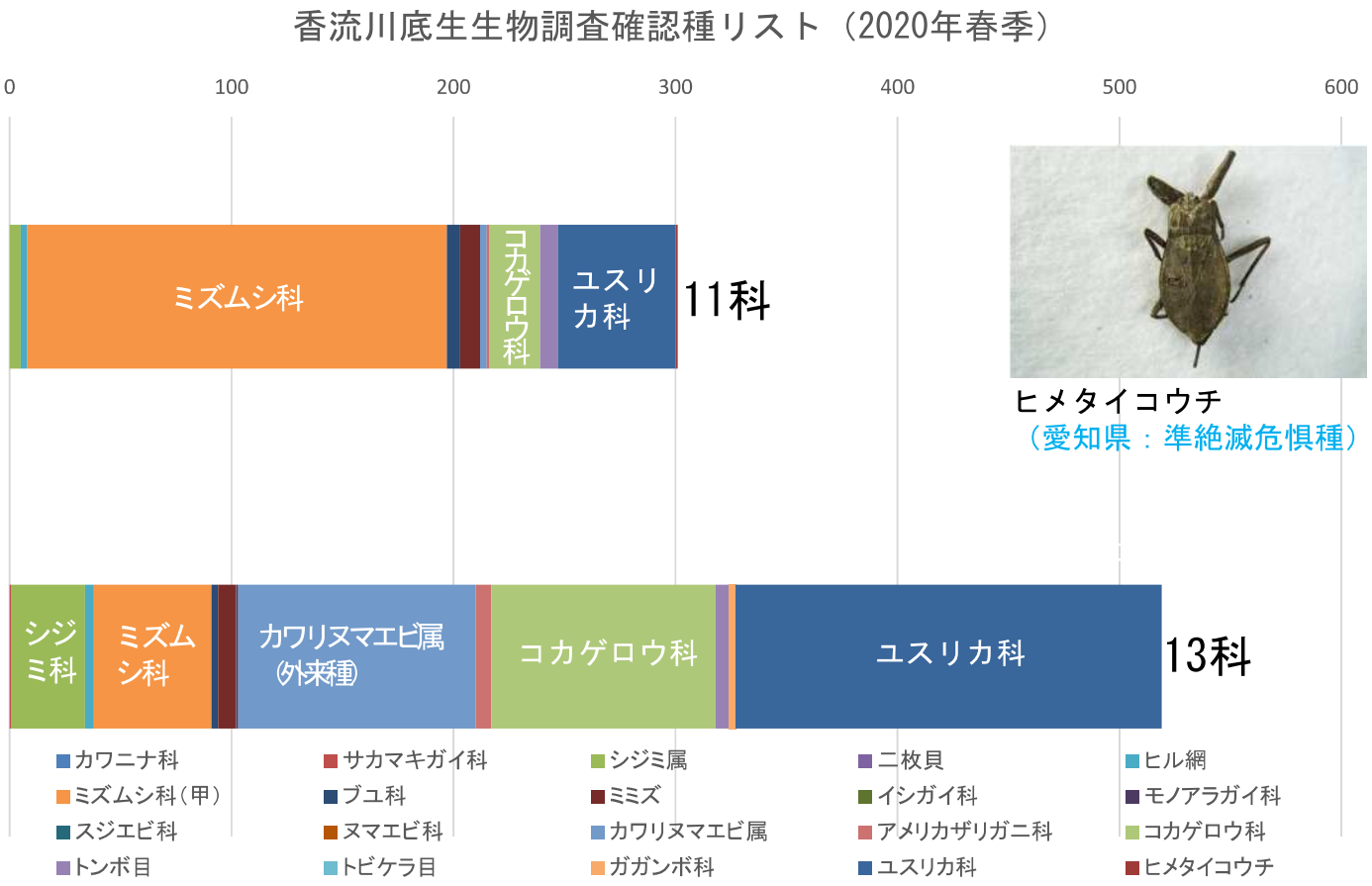
コガタシマトビケラ
（水質等級「Ⅱややきれいな水」）

トビケラ目の中でコガタマシマトビケラが確認された。

●2019年秋季から2020年春季調査ではミズムシ科、コカゲロウ属、ユスリカ科、トンボ目等が増加した。
●2020年秋季で確認種は多かったが、個体数は少なくなった。10月の増水の影響と予測。

St-4-2 ー 乃井橋下流
（河床未整備）

St-2-2蛭子橋上流
（河床整備済）



ヒメタイコウチ
（愛知県：準絶滅危惧種）

●河床整備区間は確認種・個体数が多かった。
●汚い水に見られるミズムシ・ユスリカ、外来種アメリカザリガニ等も確認された。
●河床未整備区間でヒメタイコウチが確認されたが、一ノ井池周辺に生息しているヒメタイコウチが増水時に流されてきたものと推定される。

（7）植生調査

2020.5.27（春）

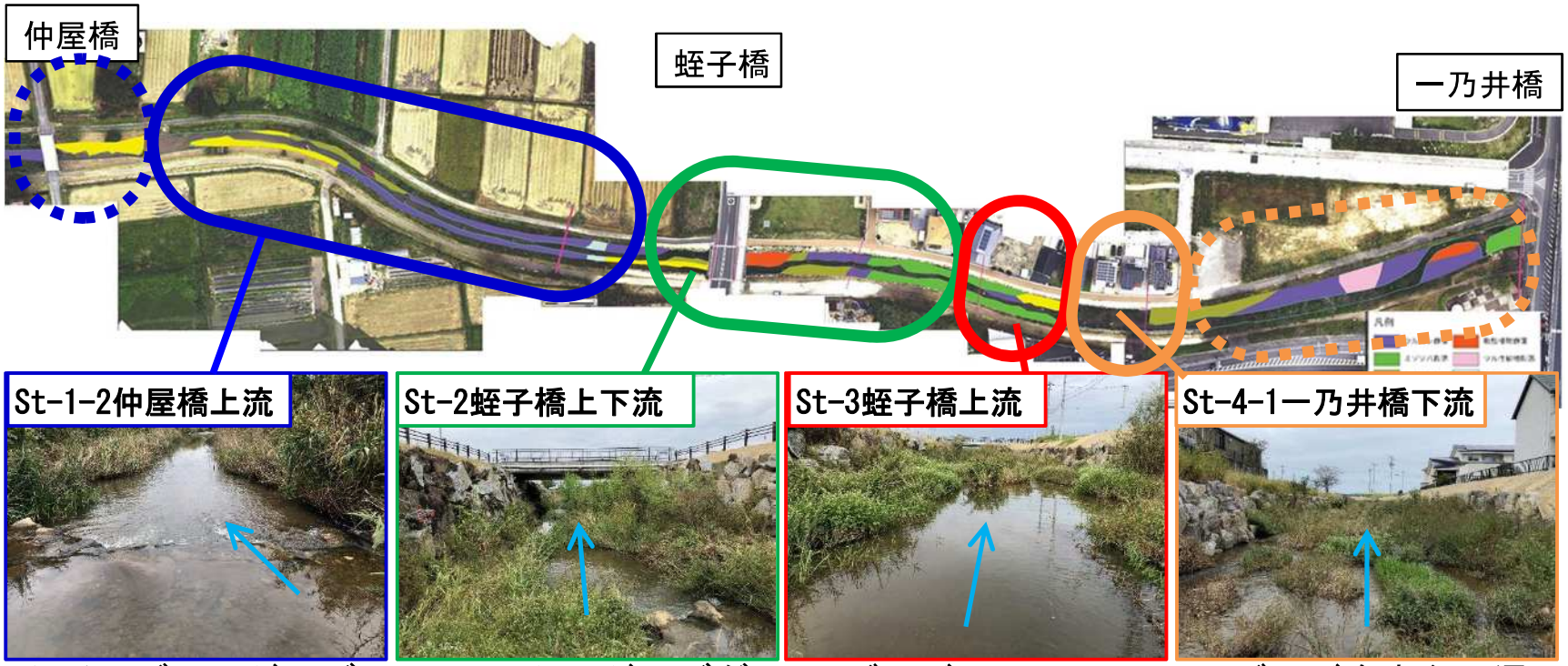
施工直後のため、自然裸地が多い

ツルヨシ、ネズミムギなど

ネズミムギ、ミゾソバなど

ツルヨシ、クサヨシ、ネズミムギなどネムノキ、アキニレなどの先駆性の低木

2020.10.22（秋）
ドローン空撮は2020.9.29



ケイヌビエ、ジュズダマなど

ツルヨシ、ジュズダマ、セイタカアワダチソウなど

ミゾソバ、ツルヨシ、アメリカセンダングサなど

ミゾソバを中心に湿性草本植物群落

St-2-1蛭子橋下流

護岸2016年度、河床2019年度施工

10. 25出水後草本が倒伏　河床整備約2ヶ月後　河床整備約8ヶ月後

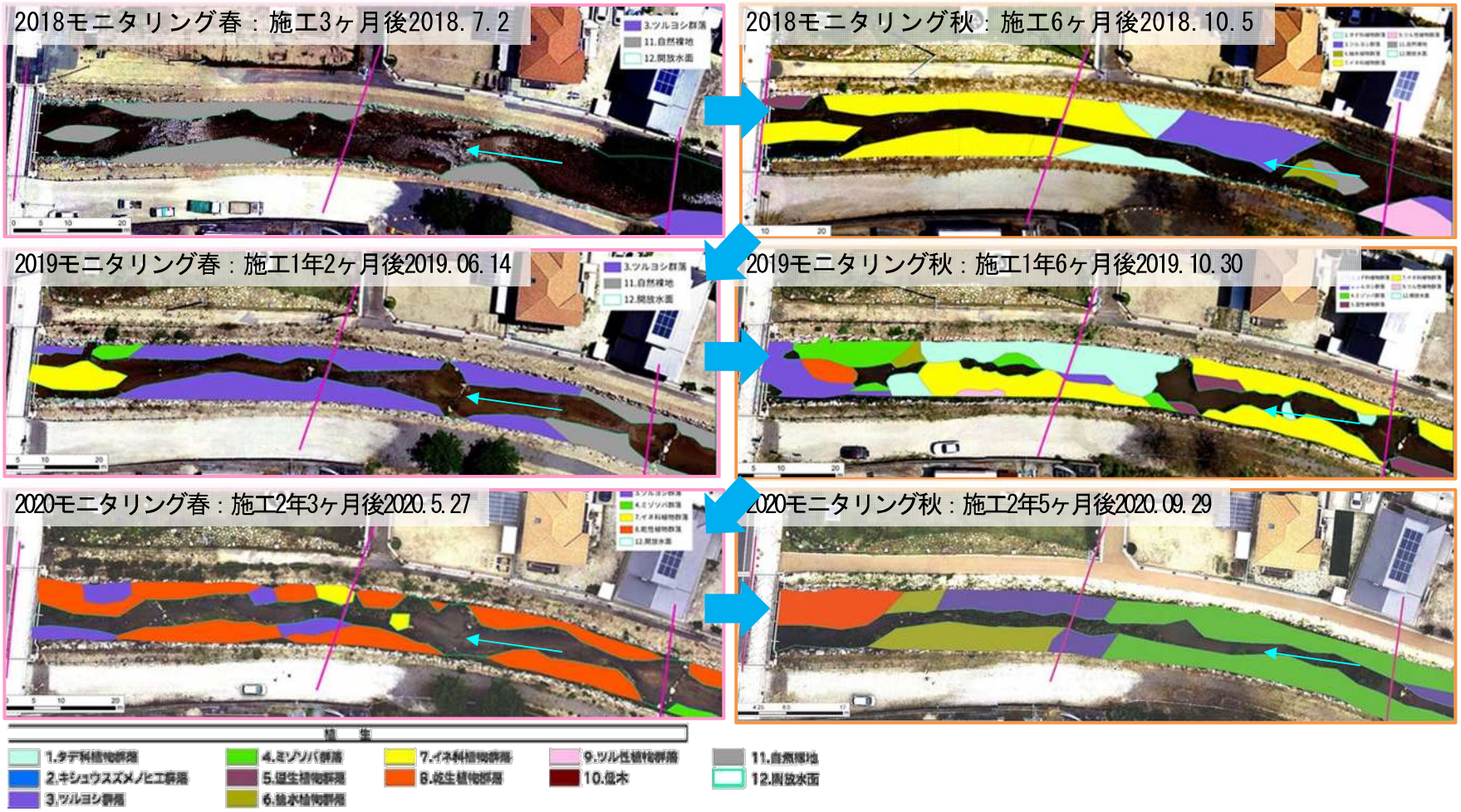
St-2-2蛭子橋上流

護岸2016・2017年度、河床2017年度施工区間

河床整備約1年2ヶ月後　河床整備約1年5ヶ月後　河床整備約2年3ヶ月後　河床整備約2年7ヶ月後

●2019年10月増水の影響で、春季植生分布域が減少したが、秋季には回復した。
●水際ではミゾソバ群落、土砂堆積部では草丈が2mのツルヨシ、ジュズダマなどの他、要注意外来生物のセイタカアワダチソウ、アメリカセンダングサなどが見られた。
⇒土砂堆積の推移等を注視するとともに、管理体制について検討する必要がある。
⇒水質の影響などにより土壌の栄養分が過多になっている可能性も考えられる。

植生の変遷 St-2-2蛭子橋上流 護岸2016・2017年度、河床2017年度施工



●上流はツルヨシ群落→イネ科植物群落→乾性植物群落→ミゾソバ群落
●下流はイネ科植物群落→ツルヨシ群落→タデ科植物群落→乾性植物群落→抽水植物群落
⇒土の堆積、増水による撹乱等により、群落が変遷しているものと推定される。

整備区間でのモニタリング調査のまとめ

◆背の高い植物が進出し、開放水域が減少しつつある。

◆植生域で堆積傾向、みお筋で洗掘傾向にある。

◆河床整備区間の魚類相は個体数・種類とも最多となった。(2020年秋季)
◆新たに希少種のトウカイヨシノボリが確認された。

◆河床整備区間の底生動物は個体数・種類とも最多となった。(2020年春季)

◆土砂堆積部に草丈2mのツルヨシ、ジュズダマ等が繁茂し、
セイタカアワダチソウなど要注意外来生物が進出している。

植生域で土砂が堆積しつつあり、河床地形の推移や植生・魚類の等の変化も注視し、河床の草本植物の管理体制などを検討する必要がある。

順次整備を行っており、今後もモニタリング調査が必要。

2-6. 香流川の一斉清掃活動・草刈りの実施

共催：長湫地区北部自治会連合会、長湫地区長久手小学校区自治会連合会、岩作区会、香流川をきれいにする会、長久手市土木課

１）清掃場所：西原橋から新富士浦橋

２）清掃活動実施結果

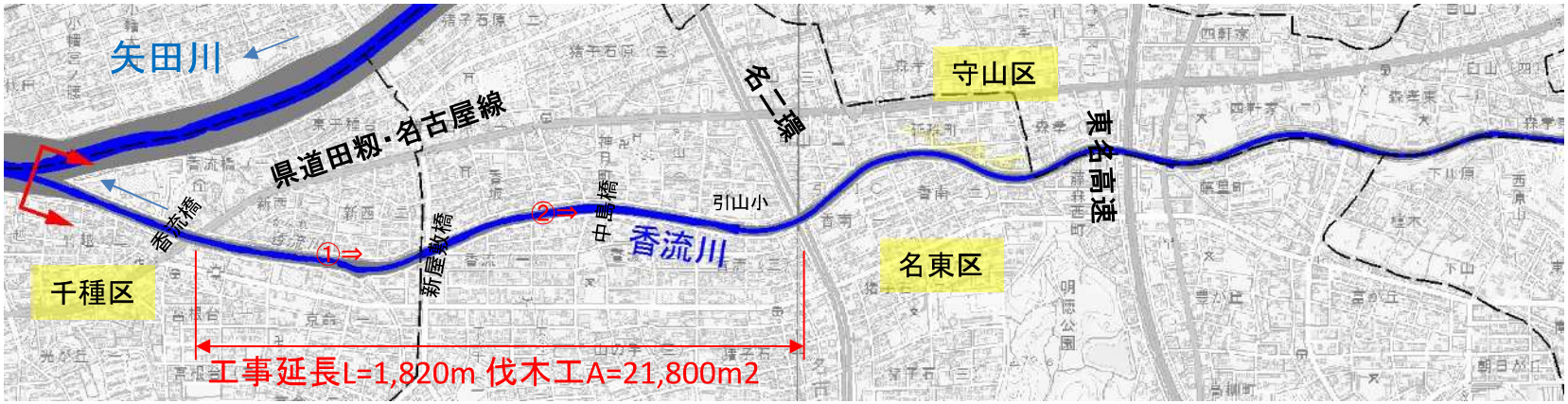
※今年度は、予定していた３回とも新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止。

	浄化センター周辺	原邸公園周辺	全体の収集量	
日付	参加人数	参加人数	可燃・不燃ごみ	草刈り
4月25日(土)	ー	ー	新型コロナの影響で中止	
6月27日(土)	ー	ー	新型コロナの影響で中止	
10月25日(日)	ー	ー	新型コロナの影響で中止	

清掃場所位置図

2-7. 愛知県実施事業

(1) 樹木伐採（名古屋市内）



着手前

①中島橋下流

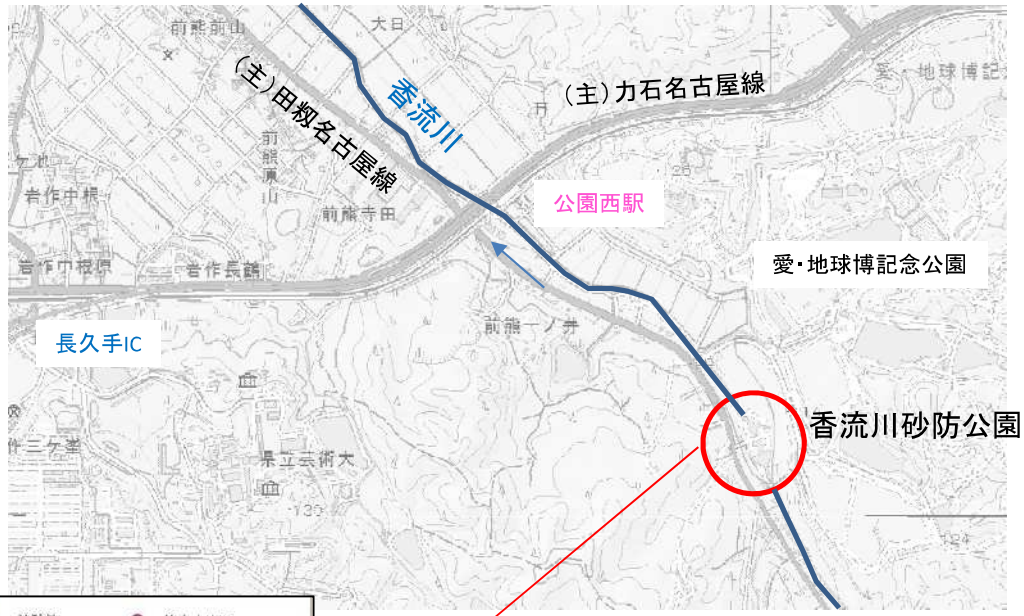
完了

着手前

②新屋敷橋下流

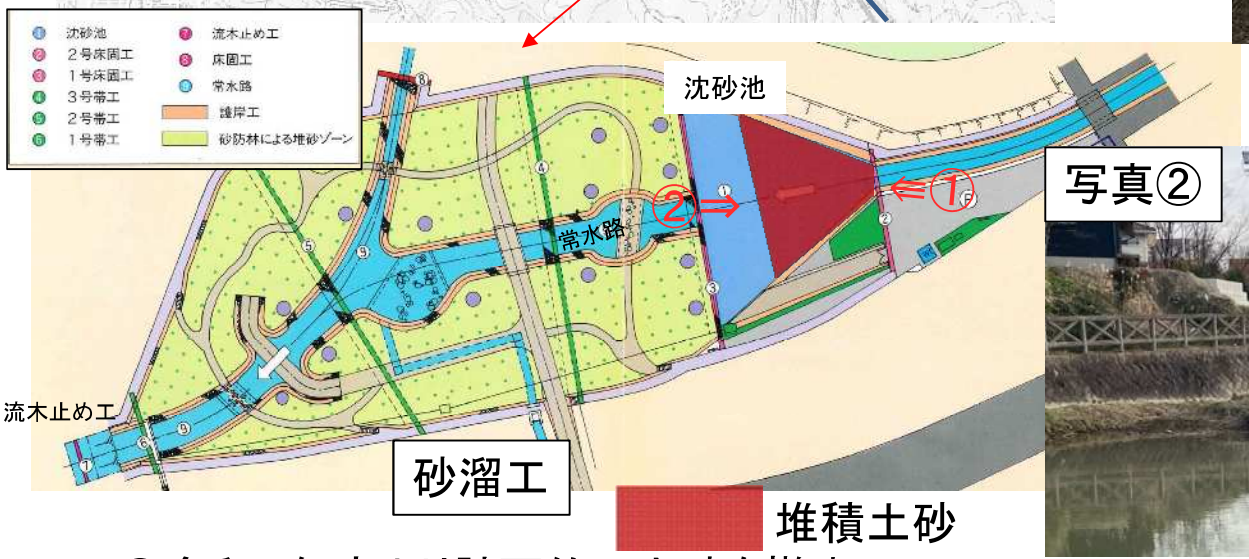
完了

(2) 香流川砂防公園(砂溜工浚渫)



写真①

堆砂状況



写真②

堆砂状況

○令和2年度より計画的に土砂を撤去

(3) 水辺の緑の回廊事業

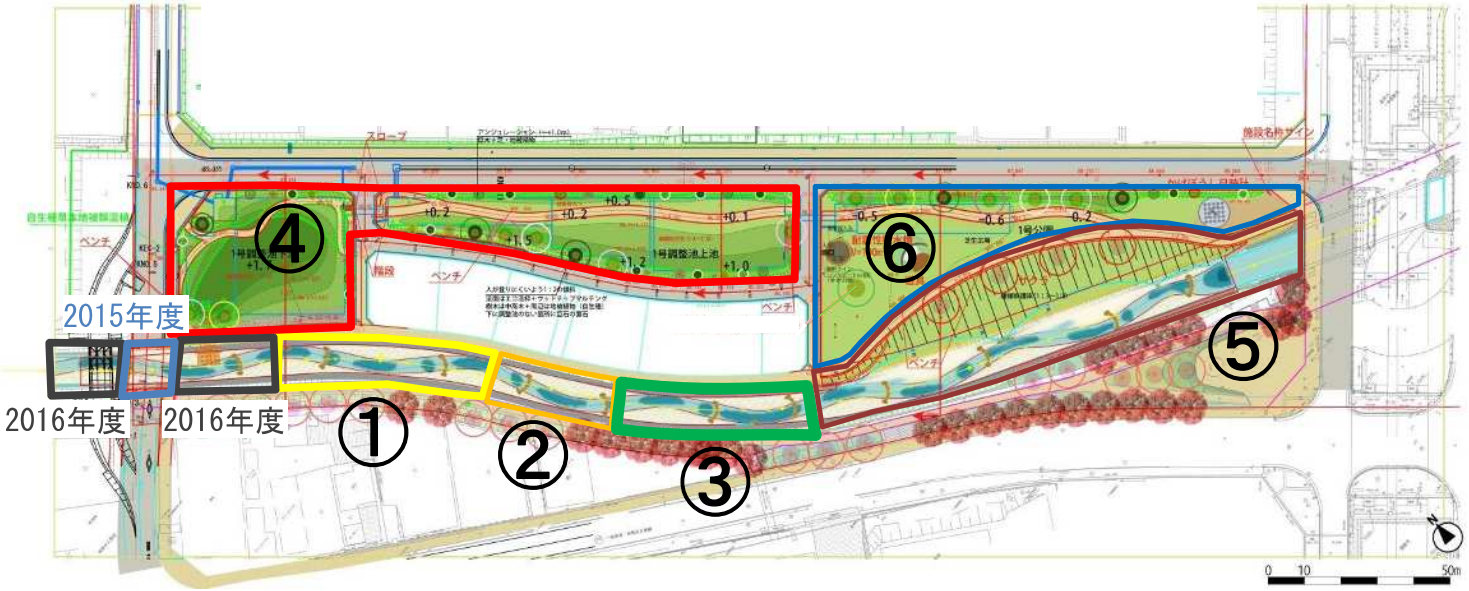
；水辺の緑の回廊実施予定エリア

香流川整備計画
（香流川を活かしたまちづくり）

3. 今年度以降の整備事業に関する計画について

3-1. 施工スケジュール（案）

（1）蛭子橋上流



施工スケジュール

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
①					
②					
③					
④					
⑤					
⑥	施工済み				

3-2. 河道計画・河床環境計画

◆河道計画の目的

- 計画高水流量や計画高水位などの条件を精査して、計画高水流量を安全に流下させるために必要な河道断面を決める
- 前熊橋～蛭子橋間において、計画河床高より上部に堆積した土砂の掘削を計画する

◆河床環境計画の目的

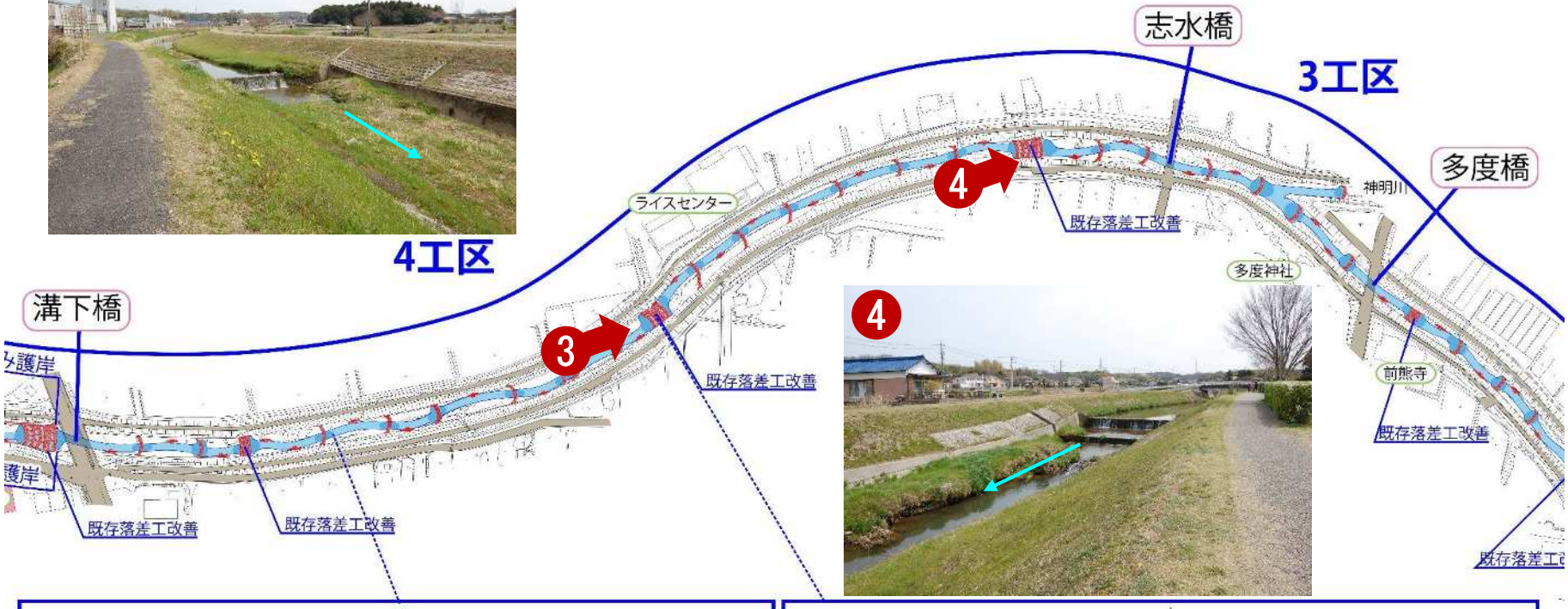
- 土砂掘削後の河床部や、橋梁計画に合わせた護岸の近自然化を図る

4工区
新設橋梁
溝下橋
石積み護岸
石積み護岸
石積み護岸
石積み護岸
あぐりん村
既存落差工改善
既存落差工改善
5工区
熊張苑
前熊苑
前熊橋
既存落差工改善
1
2
2

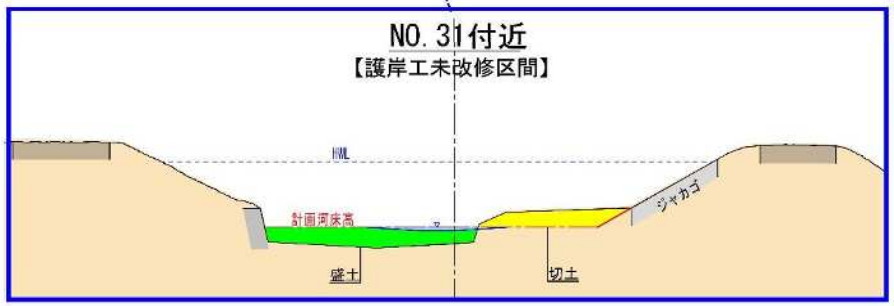
NO21付近
【護岸工改修区間】
HWL
計画河床高
ジャカゴ
盛土
切土

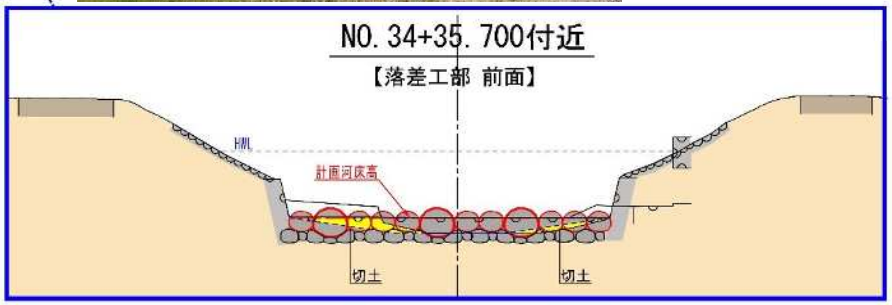
3

N


志水橋
3工区
多度橋
4工区
溝下橋
ライスセンター
既存落差工改善
既存落差工改善
既存落差工改善
既存落差工改善
既存落差工改善
神明川
多度神社
前熊寺
既存落差工改善
3
4

4


NO.31付近
【護岸工未改修区間】
HWL
計画河床高
ジャカゴ
盛土
切土


NO.34+35.700付近
【落差工部 前面】
HWL
計画河床高
切土
切土

神明川
多度橋
多度神社
前熊寺
既存落差工改善
既存落差工改善
既存落差工改善
既存落差工改善
既存落差工改善
仲屋橋
蛭子橋
2工区
1工区
2020(R2)年度
河床整備済約100m
2019年度
河床整備約180m
5
6
7
N

これで説明を終わります